

第 () 回 学級会 (月 日 曜日 時間目)				
題材	一人ひとりが自分らしいあいさつをできるようにするにはどうしたらいいか考えよう			
提案理由	形だけのあいさつだけでなく、木相手よりも先に笑顔のあいさつを一人ひとりが心がけると卓月から元気がいっぱい、学校生活を送れると思いました。			
話合いのめあて	今の自分のあいさつをふり返り、自分のあいさつをもっとよくなる方法を発表しよう			
司会グループ	司会進行	黒板記録	ノート記録	
話合いの流れ				
1 はじめの言葉	2 役割のしようかい	3 学級の歌	4 題材のたしかめ	7分
5 提案理由	6 話合いのめあての確認	7 話合いの柱の確認	8 話合い	分
柱1	友達や先生にきちんとあいさつができてきているかな?			
今の様子	(自分) 私は木相手より先に、笑顔であいさつが出来るようが夫してがんばっています。 王里由は、先生や友達に、先に笑顔で言えるわけでもないけれど、友達に笑顔で言えるように工夫していると思います。	(学級) 私は学本校で友達や先生に対するあいさつは自分からする人より言われた言い返す人が多いいと思います。	7分	
柱2	あいさつをすることはどうして大事なのかな?!			
どうして大切なのかな? (その必要性)	① あいさつ木相手のそんざいをおとめる大切な事だと思ふ。だから、言われたらするのではなく、出来るだけ、自分から進んでする方が良く思ふ。 元気なあいさつをされたら、自分も元気をもらい、自分の元気なあいさつで、たくさんの人を元気付けられたらいいと思ふ。			8分
柱3	あいさつをもっとよくなるためには、どうしたらいいのかな?			
もっとよくなるために (解決策)	あいさつを良くするためには、目標票を決めて、豆頁の中で覚えて、そしてあいさつをしたりすると良くなると思ふ。 あいさつを良くするためには、あいつのアンケート結果を見て、どれだけあいさつが出来ていないかを見て、今日は学本校でのあいさつは大事だと思ふを目標票にがんばろうと決めて、その目当てが出来たら、3次の目当てにして、がんばっていくと思ふ。			15分
9 めあてを書き				4分
10 話合いの気づき	11 ミラクル賞の発表	12 先生の話	13 終わりの言葉	4分

今日の話合いをふりかえろう	◎○△を書こう
① の大切さが分かった。	
② めあてを決めるために今までの自分をふりかえりながら考えることができた。	
③ 自分で決めためあてをがんばろうと思ふ。	